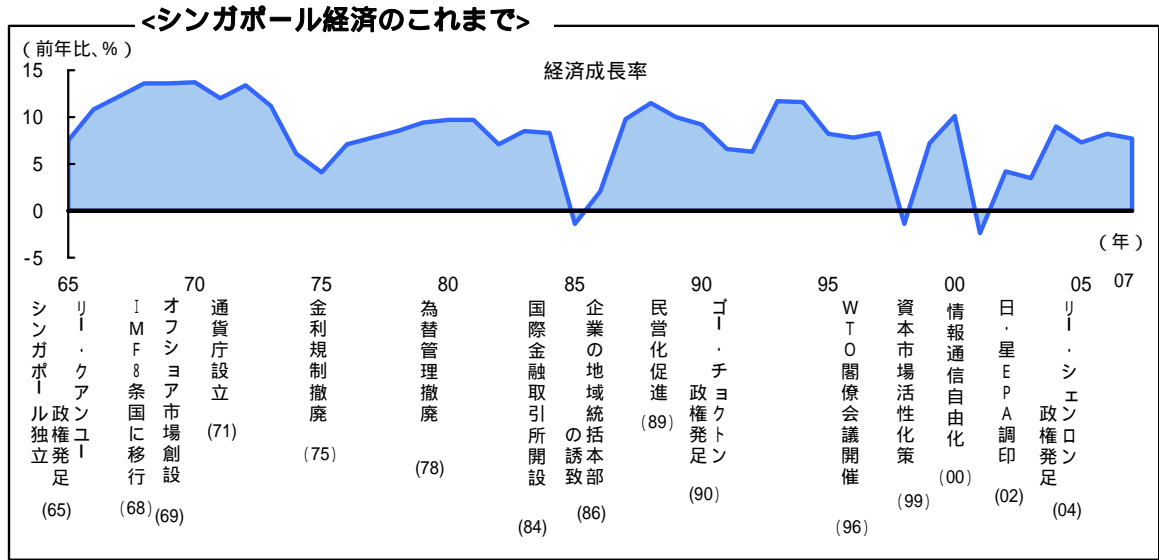


# 7 シンガポール

# Republic of Singapore

<2007年>

人口	459万人 (日本の約 1 / 30)	財政会計年度	4月～3月
一人当たりGDP	35,163ドル	為替制度	管理フロート制
産業構造(GDP構成比)	1次産業 0.1% 2次産業 30.8% 3次産業 69.1%	通貨	シンガポール・ドル 1米ドル=1.507Sドル
		面積	704km <sup>2</sup> (東京都23区とほぼ同じ)



## シンガポールの主要経済指標

		97～06年		2008年見通し			2009年見通し			民間機関見通し
		2007年	政府	A D B	I M F	政府	A D B	I M F		
実質 GDP	前年比%	5.3	7.7	2.5	2.3	2.7	1.0~2.0	1.2	2.0	実質 GDP
民間消費	同上	4.8	4.6							2008年
固定資本投資	同上	1.0	20.2							平均 2.4
製造業生産	同上	6.2	5.9							最大 3.3
消費者物価	同上	0.7	2.1	5.0~6.0		6.5	1.0~2.0		3.1	最小 1.7
失業率	%	7.9	2.1							
経常収支	億米ドル		391.6							2009年
(GDP比)	%		( 25.3)							平均 0.7
財政収支	億米ドル		21.8							最大 2.8
(GDP比、年度)	%		( 13.1)		( 7.0)	( 6.1)			( 5.7)	最小 1.4
政府債務残高	億米ドル		161.8							( 23社)
(GDP比、年度末)	%		( 97.3)							

(備考) シンガポール統計庁、貿易産業省による。政府見通しはシンガポール通貨庁(2008年12月)による。  
A D B は "Asia Economic Monitor 2008" (08年12月)、I M F は "Regional Economic Outlook" (08年11月) による。

## <2008～09年の経済>

2008年の経済成長率は、2.5%程度となる見込みである(政府見通し2.5%、民間機関23社の平均2.4%)。08年前半の経済は、バイオメディカル分野の生産ラインの転換等から生産が大幅に減少し、成長率は1～3月期は前年同期比6.9%、4～6月期は同2.3%となった。年後半になると、世界的な需要減少からIT製品の輸出の減速も顕著になり、外需が更に落ち込み、7～9月期は同0.6%と成長率がマイナスに転じた。政府は、中小企業支援策や金融緩和等の対策を講じているが、09年は、外需の減速とともに、総合リゾート開発の延期に伴う建設投資の減少やそれに伴う雇用悪化、個人消費の減速による景気の低迷が懸念され、0～1%程度の経済成長率となると見込まれる(政府見通し1.0～2.0%、民間機関23社の平均0.7%)。